

科目名		授業形態	担当教員名	
リハビリテーション医学		講義	坂東 恵美子・酒巻 直美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（ 1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
リハビリテーション医学の対象は、障害を持つ人及び障害を生じる可能性のある人々である。そのような対象者に共通する医学的事項について知り、理解できるようになることを目的とする。				
授業の到達目標				
・臨床医学とリハ医学の違いを説明できる ・リハビリテーション診療の概要を説明できる ・患者の体に入ったりしている管について列挙できる リスク管理の必要性を認識する ・運動発達検査を説明できる ・痙縮・固縮、褥瘡、浮腫、熱傷等リハビリテーションの対象となる疾患・障害とそのリハビリテーションについて述べる ことができる				
授業計画				
回	内容			
1	オリエンテーション 臨床医学とリハ医学の差異			
2	リハ医療の3タイプ 4つの医療機能役割 リハ医学関係略語			
3	リハビリテーション診療①			
4	リハビリテーション診療②、 記録について（SOAP演習）			
5	カテーテル総論・各論			
6	リスクマネジメント1:ベッド周辺のコードについて			
7	リスクマネジメント2:リハビリテーションの中止基準、他			
8	姿勢反射、発達検査各論 演習(反射、GMFM、GMFCS、その他) 【酒巻】			
9	痙縮・固縮の治療と理学療法			
10	褥瘡と理学療法			
11	末梢循環障害と浮腫			
12	浮腫の理学療法			
13	熱傷とその理学療法			
14	知っておきたい疾患・障害とリハビリテーション①			
15	知っておきたい疾患・障害とリハビリテーション② まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	40%	不定期で数回提出する課題やプリント		
レポート・課題	60%			
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載	適宜資料を配布する			
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
最新リハビリテーション医学 第3版		安保雅博、上月正博他 編	医歯薬出版社	
Crosslink basic リハビリテーションテキスト リハビリテーション医学		上月正博、高橋仁美 編	メジカルビュー社	
自由記載				
備考				